

Lythlam Subsidiary Material

リスラム | 施工方法

1 施工前のお取り扱い



3000×1000×厚さ5.6mmの場合の重量は33kgと軽量ではありますが、立てて2名で運ぶことを推奨します。**※移動時は振動を最小限に抑え、タイルの端が欠けないようにご注意ください。※寝かせて持つとたわむため、割れる恐れがございます。**



施工現場でタイルを仮置きされる場合は柔らかいものの上に置いてください。

2 下地の確認

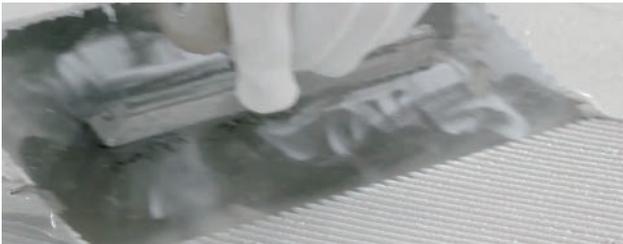


タイルを貼る前に下地の床が水平であるか、壁にタイルを貼る場合は、下地が正しく、水平であるかを確認してください。



施工前に下地表面の汚れや油分を十分に除去します。

3 接着剤の塗布 (改良圧着張り)



タイル裏面に接着剤 (ここではウルトラライト S2を使用) を塗布。まず接着剤を滑らかなコテで薄く塗り広げ、最低4mmのクシ目コテを使用し、端までしっかり接着剤を塗布します。



ウルトラライト S2を使用した場合

施工する下地には6~9mmのクシ目コテを使用して接着剤を塗布します。**※必ずクシ目はタイル面と下地の両面同方向に入れ、違うサイズのクシ目コテを使用し、圧着部分の空隙をなくしてください。**

リスラム | 特殊加工

直線切断



↑ 50mm以上

ブレードによる湿式加工
直線カットは幅50mm~

45° 止め加工



断面図 45°

穴あけ加工



↑ 100mm以上
← 100mm以上

直径5~200mmまで



ブレードによる加工では切断面にチッピングが発生するため、糸面取り加工を施します。



ウォータージェットマシンであれば穴だけでなく、角穴や曲線カットも可能です。